

令和3年度

事業報告及び附属明細書



社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

目 次

令和3年度事業報告（概要）	1
I. 顔の見えるつながりを深める・・・・・・・・・・・・・・・・	2～5
1. 福祉のこころを育みます	
(1) 広報・情報発信	2
(2) 福祉学習・啓発	2
2. 地域や人のつながりを深めます	
(1) 子育て支援	5
II. 暮らしを守る活動を広げる・・・・・・・・・・・・・・・・	6～32
1. 子どもから高齢者まで一人一人に寄り添います	
(1) 相談支援	6
(2) 権利擁護	6
(3) 介護保険事業	8
(4) 介護予防事業	13
(5) 障がい福祉サービス	14
(6) 放課後児童クラブ	17
(7) 生活困窮者自立支援事業等	18
(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業	21
(9) その他の生活支援	22
2. 身近な地域で支え合います	
(1) ご近助活動（自治会単位）の推進	24
(2) 福祉活動団体支援	26
(3) 当事者団体活動支援	27
(4) 地域福祉活動拠点の活用	27
(5) 善意銀行	28
(6) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金	29
(7) ファミリー・サポート・センター	30
(8) 災害支援体制の構築	31
(9) 災害ボランティアセンターの設置運営	32
III. 助け合い、支え合う人を育む・・・・・・・・・・・・・・・・	33～36
1. 地域の担い手を育みます	
(1) ボランティアセンター	33
2. 福祉人財を育みます	
(1) 福祉介護人材の育成	36

IV. みんながつながるまちをつくる・・・・・・・・・・・・・・・・37~41

1. つながる仕組みを強化します

(1) 地域ニーズ・社会資源の把握と分析	37
(2) 地域支え合いセンター・生活支援サービス基盤整備事業	38
(3) 多機関協働事業	40
(4) 福祉サービス事業者支援と協働	41
(5) 社会福祉法人のネットワークの構築・地域貢献推進	41

V. 推進体制の充実・強化・・・・・・・・・・・・・・・・42~46

(1) 評議員会・理事会の運営	42
(2) 情報公開と監査機能の充実	43
(3) 会員・会費制度の普及促進	44
(4) 財政の健全化	44
(5) 人材育成と働きやすい職場環境づくり	45
(6) 事業運営体制の強化	46

その他の活動・・・・・・・・・・・・・・・・47~48

※社会福祉法に規定する事業報告及び事業報告を補足する重要事項である附属明細書を「事業報告及び附属明細書」として一体的に作成しています。

令和3年度事業報告（概要）

新型コロナウイルスの感染拡大は、今まで当たり前だったことが当たり前でなくなるという象徴的な出来事となりました。今もコロナ禍が続くなか、私たちは「新しい生活様式」を実践していますが、「福祉」は市民ひとりひとりの「暮らし」に直結することから“With コロナ”という概念を抜きに地域福祉を推進することはできません。

地域共生社会の実現に向けセーフティネットを強化することは、平時だけでなくこのような非常時にこそ役立つものであり、この困難な状況を乗り越えるために、令和3年度の各事業においても、地域や暮らしの課題に対し、多様な主体が連携・協働して取り組むための土壌と仕組みづくりを進めました。

令和3年度より重層的支援体制整備事業が始まり、本会がこれまで取り組んできた相談支援や地域支援、モデル事業（包括的支援体制構築事業）等の実践を踏まえて、多機関多分野が連携する相談支援体制と包括的ネットワークの構築をはじめ、アウトリーチ等による継続的支援、参加支援事業や地域づくり事業等を通じ、複合的な課題や狭間のニーズに対する支援の強化に取り組みました。

介護保険サービスや障がい福祉サービスについては、各事業所で、利用者の皆さんをはじめ職員が、引き続き新型コロナウイルスに対する感染防止対策を徹底したことで、サービスを止めることなく運営することができました。

一方、事業の実績については、特に、通所介護事業、訪問介護事業を中心に、介護保険の各事業において利用が伸び悩み、令和2年度と比較して事業収入が大きく落ち込む結果となりました。また、計画する障がい福祉サービスに関する新規事業の立ち上げについては、具体的な検討に至らず進展を図ることができませんでした。

令和3年度においても、事業推進体制の強化に向け、事業推進プロジェクトや部署横断の事例検討などを実施し、法人内連携の促進を図るほか、プロジェクトの実践等を通じ法人全体で業務の効率化に取り組みました。

さらに、人材の確保と定着をめざし、職員一人一人の働きがいと専門性を高めるとともに、働きやすい職場環境を整える取り組みとして、安定雇用の拡充や職務・職責に応じた手当の創設等を中心に、給与体系や退職手当制度を見直し、関係諸規程の改正を行いました。

I. 顔の見えるつながりを深める

1. 福祉のこころを育みます

(1) 広報・情報発信

目 標	ご近助活動やボランティア活動、市内の福祉事業者の取り組みなど、市内の様々な福祉活動についての情報を多様なメディアを通じて市民に届け、福祉理解や福祉活動への参加意識を高めます。	
	事業名	内 容
事業計 画	広報・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○社協広報誌「てとて」の発行（年4回） <ul style="list-style-type: none"> ・市内福祉活動情報誌として発行 ○ホームページやフェイスブックをはじめとしたSNSの充実、QRコードの活用や多様なメディアの積極的な活用と連動 ○地域共生社会フォーラムや福祉懇談会、各種講座での情報発信
事業実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの発信：30件 ○ブログ・SNS（Facebook・Twitter）による情報発信：22件 ○「広報てとて」の発行：4回（6月、9月、12月、2月） 	

(2) 福祉学習・啓発

目 標	人権の尊重や支え合い活動の必要性を啓発し、地域共生社会の実現に向けた機運づくりや取り組みを推進します。	
	事業名	内 容
事業計 画	地域共生社会フォーラム（社会福祉大会）	<ul style="list-style-type: none"> ○市民や団体、事業所などによる地域福祉活動の発表や啓発 ○各関係機関、施設等による講演会等の企画、実施 ○共同募金の啓発
事業実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○地域共生社会フォーラムの開催（11/28） 参加者数：284名 <ul style="list-style-type: none"> ・全体会 <ul style="list-style-type: none"> テーマ：『共生社会を実現するために～一人ひとりができること～』 講 師：特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘氏 ・第1分科会（企画：米原市社協相談支援課） <ul style="list-style-type: none"> テーマ：『ひきこもりを理解する ～ひきこもり経験者として伝えたいこと～』 講 師：一般社団法人ひきこもりUX 会議代表理事 林 恭子氏 ・第2分科会（企画：米原市聴覚障害者協会、社会福祉課） <ul style="list-style-type: none"> テーマ：『デフリンピックと共生社会』 講 師：2017年サムスンデフリンピックバレーボール日本男子代表 信田 光宣 氏 特定非営利活動法人 BreakThrough 代表 中野 智久 氏 	

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第3分科会（企画：米原市健康づくり課） テーマ：『いのちを守ること～大切な人の悩みに気づく、寄り添う～』 講師：特定非営利活動法人ゲートキーパー支援センター理事長 竹内 志津香 氏 ・第4分科会（企画：特定非営利活動法人発達障がいサポートネットでこぼこフレンズ、不登校親の会リリース） テーマ：『個性や特性に合わせた関わり方 ～上手なほめ方・叱り方で大人も子どもも変身～』 講師：株式会社アットスクール代表取締役 アットスクール高等学院学院長 鈴木 正樹 氏 ・ブースの出展 福祉活動団体（3）、ボランティアグループ（4）、市内福祉事業所（4）、県社協（湖北介護・福祉人材センター）、米原市赤十字奉仕団、米原市健康推進委員会、米原市社会福協議会（災害ボランティアセンター）、フードロス削減のための食料募集 ・赤い羽根共同募金啓発 啓発資材の展示、募金箱設置
事業名	内 容
事業計画	<p>福祉学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ○福祉学習連絡会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換の実施、取り組みの検討 ・福祉学習プログラムの提案、見直し ○各学校での福祉学習会の開催（当事者、活動団体、福祉事業所の参画を得て実施） <ul style="list-style-type: none"> ・地域の見守り、支え合い活動への参加促進 ○福祉体験学習の受け入れ <ul style="list-style-type: none"> ・本会各福祉拠点を活用した受け入れ ・市内福祉事業者による福祉体験の受け入れのための調整 ○出前講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域や企業への開催の働きかけと実施 ○子ども向けボランティア講座の開催
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉学習会の開催：10校（23回） <ul style="list-style-type: none"> ・柏原小学校4年（1回）「車いす体験」「ボッチャ」 ・大原小学校3年（2回）「当事者講演会」「車いす体験」「ボッチャ」 ・大原小学校4年（2回）「防災教育（妊婦・幼児・難聴者・外国人疑似体験）」 ・大原小学校5年（1回）「高齢者施設とオンライン交流」 ※5年（1回）「インスタントシニア体験」を予定していたがコロナのため中止 ・伊吹小学校5年（3回） 「ふくしてどんなこと？」「認知症サポーター養成講座」「高齢者理解」「車いす体験」「インスタントシニア体験」「デイ利用者との交流（オンライン）」 ・米原小学校4年（2回）「防災教育（難聴・アイマスク体験）」「ボッチャ」 ・息長小学校4年（1回） 「ボッチャ」「ゴールボール」「アイマスク体験」「車いす体験」「インスタントシニア体験」

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> • 坂田小学校 4 年（1 回） 「車いす体験」「ボッチャ」「アイマスク体験」「ゴールボール」 • 柏原中学校 1 年（1 回）「障がい者理解」「ゴールボール」 • 伊吹山中学校 1 年（2 回） 「ふくしてどんなこと?」「インスタントシニア体験」 • 河南中学校 3 年（2 回）「アイマスク体験」「ゴールボール」 • 双葉中学校 1 年（5 回） 「アイマスク体験」「インスタントシニア体験」「車いす体験」「ボッチャ」「ゴールボール」 <p>○各学校との事前打ち合わせ：12 回 ○学校との連絡調整：94 回 ○出前講座の提供 提供数：22 回 参加者数：540 人 ○福祉学習連絡会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • 小学校（11/18） 山東、伊吹、息長、坂田小学校 ※学校（4 人参加） • 中学校（11/19） 柏原、大東、米原、河南、双葉中学校 ※学校（6 人参加） 	
事業名		内 容
事業計画	平和祈念式典	○米原市が非核平和都市宣言のまちであることを啓発する式典の開催（米原市・遺族会との合同開催）
事業実績	○米原市・米原市遺族会との共催により開催（8/7） 参加者数：50 人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小	

2. 地域や人のつながりを深めます

(1) 子育て支援

目 標	親や家族、地域や関係機関が連携しながら、子どもの成長を促す様々な体験や交流・つながりづくりの場を創設するとともに、主体的な活動へ発展するよう支援します。	
	事業名	内 容
事業 計画	子育てサークル 育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てサークル育成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター等関係機関との連携 ○既存サークルの支援、情報交換・交流会の開催 ○子育てサークルに関する情報発信
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○こもち～ズ広場（子育てサークル立ち上げ支援事業）の実施 参加者数：9組（延べ99人） ※新規サークル1組結成 <ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜の苗植え（6/25） ・森の中で絵本の世界に浸る（7/9） ・植樹（7/16） ・バードコール作り（7/23） ・野菜の収穫・ピザ作り（7/30） ○子育てサークル「MANIMANI」の結成 月1回（基本第3月曜）活動 ○多胎児サークル（twinkle）の活動支援 月1回活動 <ul style="list-style-type: none"> ・交流会の開催（3/19） 参加者数：6組（21人） ※新規加入：2組 ※個人ボランティア、子育て支援ボランティア「ポップ」によるサポート ○子育てサークルの情報提供：3件 	
	事業名	内 容
事業 計画	遊びの広場	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て中の親同士、子ども同士の交流および情報交換の場の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃであそぼ（米原地域） ・親子ふれあい広場（近江地域） ○遊びの広場の周知とニーズの把握
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○遊びの広場（愛らんど） 毎週水曜日（7/26～8/25） 参加者数：延べ26人 ※住民からの要望を受け、夏休み期間中（7/26～8/25）臨時で実施 ○おもちゃであそぼ（ゆめホール） 毎月第2水曜日 参加者数：延べ120人 <ul style="list-style-type: none"> ・4月～8月末 参加者数：延べ52人 ・10月～3月末 参加者数：延べ68人 ※9月は緊急事態宣言により休止 ○親子ふれあい広場（やすらぎハウス） 毎週月曜日 参加者数：延べ432人 <ul style="list-style-type: none"> ・4月～7/19 参加者数：延べ213人 ・10月～3月末 参加者数：延べ219人 ・毎週月・金曜日（7/23～8/23） 参加者数：延べ155人 ※9月は緊急事態宣言により休止 ※住民からの要望を受け、夏休み期間中（7/23～8/23）毎週金曜日に臨時で実施 	

II. くらしを守る活動を広げる

1. 子どもから高齢者まで一人一人に寄り添います

(1) 相談支援

目 標	<p>支援を必要とする人からの暮らしの困りごとに対応します。</p> <p>また、制度の狭間で暮らしづらさを抱える人への寄り添い型の相談支援活動をすすめるとともに、地域やボランティア、サービス事業者などの活動者への相談支援を行います。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	相談支援 ・ 【新】 アウトリーチ	○個別の相談を地域支援につなぐコミュニティソーシャルワーカーの配置 ○より丁寧な支援を必要とする方へのアウトリーチ等 ○顧問弁護士との連携
事業実績	○相談支援窓口 【山東地域】 個人からの相談：80件 活動者からの相談：456件 【伊吹地域】 個人からの相談：78件 活動者からの相談：388件 【米原地域】 個人からの相談：77件 活動者からの相談：402件 【近江地域】 個人からの相談：72件 活動者からの相談：392件 ○アウトリーチ ・見守りネットワーク会議への出席：102回	

(2) 権利擁護

目 標	<p>認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方などへの支援を行い、地域で安心してその人らしく生活できるよう支援します。</p> <p>また、行政や関係機関、事業所などと連携して多様な権利擁護ニーズへの取り組みを進めます。</p>	
	事業計画	内 容
事業計画	権利擁護センター （一部市委託事業）	○成年後見制度・虐待等の相談窓口 成年後見制度や虐待のほか、権利擁護全般に関するあらゆる相談に応じる。 ・なんでも相談会の開催 ○成年後見申立支援 親族等の申し立て支援等を行い、制度の利用促進を図る。 ○権利擁護に関する普及・啓発 ・市民ならびに事業所、関係機関等に権利擁護に関する制度の普及・啓発活動を行う。 ・権利擁護や虐待に関する意識、実態調査の実施 ○後見人等への支援 親族後見人のほか、第三者後見人が、適切な後見活動ができるよう相談支援や研修の場の提供を行う。 ○関係機関のネットワーク構築

権利擁護に関する取り組みの普及や連携・調整を行う。

- 意思表示のための「暮らし方ノート」の普及・啓発
- 地域福祉権利擁護事業の実施
 - ・暮らし全体のアセスメントと定期的なモニタリング、支援計画の見直しを行い、生活目標（支援目標）を共有したうえで認知症や障がいのある人への相談と生活支援を行う。
 - ・福祉サービスの利用援助
 - ・日常の金銭管理
 - ・書類等の預かり
- 法人後見事業の実施（意思決定支援を基本に、本人の望む生活の実現に向けて支援を行う。）

○地域福祉権利擁護事業

実績	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談・支援回数	1,370回	3,877回	2,838回	144回	8,229回
新規契約件数	0人	2人	5人	0人	7人
終了件数	7人	5人	3人	1人	16人
年度末契約数	17人	42人	20人	2人	81人

※ご本人の死去や、転居等により契約数の減少はあったものの、ケースの中身としては、複合的な課題を抱えているケースが多く、支援の回数は大きく変わらない状況であった。

○法人後見事業

実績	後見	保佐	補助	合計
新規件数	0件	0件	0件	0件
終了件数	0件	0件	0件	0件
後見等受任件数（令和4年3月末現在）	5件	4件	1件	10件
相談・支援回数	284回	552回	121回	957回

○普及啓発活動・成年後見サポート

- ・社協広報し「てとて」への権利擁護センターの事業内容の掲載：4回/年
- ・権利擁護センター運営委員会の開催（7/8、3/8）
- ・成年後見についての相談、問い合わせ：27件
- ・親族後見人申し立て支援：1件
- ・事務報告書作成支援：1件
- ・権利擁護支援向上委員会の開催（9/13、3/2）

○なんでも相談会の開催（3/19） 10組

※9/23開催分は、コロナによる緊急事態宣言のため中止

○成年後見人のための情報交換会の開催（3/18） 「親族と親族後見人について」

- ・参加者数：15人
（司法書士2人、社会福祉士2人、ケアマネジャー2人、親族後見人2人、これから申し立て等を考えている方7人）

事業実績

(3) 介護保険事業

目 標	<p>介護が必要となっても、住み慣れた地域での生活が続けられるよう、利用者一人一人の暮らしに合わせた専門的で質の高いサービスを提供します。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症や災害への対策を強化するとともに ICT の活用等による、安心して安全なサービス環境をつくります。</p>	
事業 計 画	<p>事業名</p> <p>通所介護事業 ・ 総合事業通所介護</p>	<p>内 容</p> <p>○送迎、健康チェック、入浴および食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスの提供</p> <p>○利用者や家族に対する生活相談や助言、情報提供</p> <p>○機能訓練（利用者の自立支援を目的とした日常生活動作の維持向上、認知症の進行予防を目的とした各種のプログラムの提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ職との連携による個別プログラム、歯科医等と連携した口腔ケアの実施 ・生活動作訓練、社会参加型活動の実施 ・科学的介護情報システム（LIFE）の活用 <p>○生活相談（本人や家族介護者の負担軽減へ向けた寄り添い型の支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の運営、地域への出張相談の実施 ・家庭（自宅）訪問による困りごとの把握と対応 ・介護情報の提供 <p>○地域貢献活動（介護予防・地域福祉活動への支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座（介護・認知症予防他）や介護予防プログラムの提供 ・福祉体験や実習の受入れ など <p>○制度外サービスによる多様なニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「買い物サポートサービス」、「夕食持ち帰りサービス」の実施 <p>【通常規模型：2事業所】</p> <p> デイサービスセンター愛らんど</p> <p> デイサービスセンターゆめホール</p> <p>【地域密着型：5事業所】</p> <p> 北部デイサービスセンターきたで～</p> <p> あったかほーむかせの</p> <p> 東部デイサービスセンターはびろ</p> <p> デイサービスセンター寄ろ家うかの</p> <p> デイサービスセンター行こ家のとせ</p>
事業 実 績	<p>○広報（たより）の発行</p> <p>○運営推進会議の開催</p> <p>○リハビリ職と連携したプログラムの実施（はびろ、かせの、きたで～、のとせ）</p> <p>○歯科医等と連携した口腔ケアの実施（はびろ、きたで～）</p> <p>○音楽療法の実施（はびろ、かせの、きたで～）</p> <p>○ちょっと相談所の運営（はびろ、きたで～、愛らんど、うかの、のとせ）</p>	

事業実績	<p>○出前講座の提供（7回）</p> <p>○生活支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理支援：4件（かせの） 買い物サポート：5件（かせの、きたで〜） 福祉車両の貸出：6件（きたで〜） 服薬管理：5件（ゆめホール、のとせ） 衣類預かり：3件（ゆめホール、のとせ、愛らんど） <p>○家庭訪問・安否確認の実施：28件</p> <p>○緊急時預かり：1件（ゆめホール）</p> <p>○地域交流</p> <ul style="list-style-type: none"> お地藏さんの前掛け配布 ※きたで〜（8/6、8/7） 伊吹地域8自治会 伊吹小学校5年生とのリモート交流会 ※きたで〜（11/12） ゆめホール地域交流事業『てんてんウィーク』 ※ゆめホール（12/25） チャイルドハウス近江との交流 ※うかの（6/29） <p>○ボランティアの受入等</p> <ul style="list-style-type: none"> レクリエーションボランティア：延べ8回（きたで〜） 傾聴ボランティア：延べ15回（かせの、うかの） 畑ボランティア、園芸ボランティア：延べ1回（うかの） <p>○福祉教育・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 伊吹小学校5年生車椅子体験学習講座 ※きたで〜（9/21） 伊吹山中学校福祉学習講座 ※愛らんど（3/4） <p>○消防訓練、消防設備点検の実施</p> <p>○サービス提供時等の感染防止対策の実施</p>
------	--

【デイサービスセンターゆめホール】定員：30人

事業実績	■稼働日数：308日 ■一日平均利用者数：15.38人 ■平均介護度：2.5 ■実利用者数：58人 ■新規契約数：14件 ■契約終了数：11件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	397	393	411	431	411	410	410	404	359	360	354	399	4,739
	前年度	368	302	357	355	317	324	312	289	296	267	302	331	3,820

【デイサービスセンター愛らんど】定員：30人

事業実績	■稼働日数：307日 ■一日平均利用者数：15.89人 ■平均介護度：1.6 ■実利用者数：65人 ■新規契約数：11件 ■契約終了数：20件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	474	489	478	476	422	409	410	384	332	300	299	407	4,880
	前年度	438	435	506	524	498	499	549	514	510	429	439	455	5,796

【デイサービスセンター寄ろ家うかの】定員：10人

事業実績	■稼働日数：308日 ■一日平均利用者数：6.9人 ■平均介護度：2.6 ■実利用者数：19人 ■新規契約数：7件 ■契約終了数：3件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	170	176	171	174	181	195	183	179	172	177	163	187	2,128
	前年度	198	177	207	211	205	202	199	172	187	161	167	178	2,264

【デイサービスセンター行こ家のとせ】定員：10人														
事業実績	■稼働日数：308日 ■一日平均利用者数：8.2人 ■平均介護度：1.5 ■実利用者数：33人 ■新規契約数：8件 ■契約終了数：7件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	225	220	206	216	218	224	226	239	206	195	184	173	2,532
	前年度	195	192	214	222	226	235	235	215	219	206	208	244	2,611
【あったかほーむかせの】定員：10人														
事業実績	■稼働日数：256日 ■一日平均利用者数：7.6人 ■平均介護度：1.6 ■実利用者数：21人 ■新規契約数：1件 ■契約終了数：4件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	174	174	171	149	163	177	158	183	161	148	134	160	1,952
	前年度	167	150	209	208	160	190	189	182	201	188	184	194	2,222
【東部デイサービスセンターはびろ】定員：10人														
事業実績	■稼働日数：307日 ■一日平均利用者数：9.16人 ■平均介護度：1.7 ■実利用者数：34人 ■新規契約数：4件 ■契約終了数：8件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	245	238	246	246	237	245	237	244	228	225	194	228	2,813
	前年度	216	187	242	248	237	232	246	230	238	225	224	248	2,773
【北部デイサービスセンターきたで〜】定員：10人														
事業実績	■稼働日数：254日 ■一日平均利用者数：8.0人 ■平均介護度：1.4 ■実利用者数：21人 ■新規契約数：2件 ■契約終了数：3件													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	194	205	202	186	175	169	210	186	133	125	107	128	2,020
	前年度	141	143	156	139	130	169	186	179	159	143	142	182	1,869
事業名		内 容												
事業計画	訪問介護事業	○利用者宅での身体介護、生活援助の提供 ○医療やリハビリ等との連携により、終末期までも安心して在宅生活が送れるよう、利用者へ寄り添ったサービスの提供と家族介護者への支援 ○地域貢献活動（地域福祉活動への支援） ・出前講座（介護技術）の実施 ・福祉体験や実習の受入れ など ○制度外サービスによる多様なニーズへの対応 ・「ふれあいよりそいサービス」の実施 【事業所】 ビジットケアあおば												
	総合事業訪問介護													

事業実績	<p>■新規契約数：34件</p> <p>■契約終了数：26件 ※死去14件、入所8件、自立2件、同居1件、その他1件</p> <p>○出前講座の提供（2回）</p> <p>○サービス提供時等の感染防止対策の実施</p>														
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	延べ派遣時間数	783	732	745	728	709	751	713	724	667	691	638	760	8,641	
	前年度	925	875	906	893	900	940	905	846	923	842	828	882	10,665	
事業名		内 容													
事業計画	小規模多機能型居宅介護事業	<p>○「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や自宅への「訪問」を組み合わせでの生活支援や機能訓練の提供</p> <p>○利用者や家族に対する生活相談や助言、情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフサポートプランの作成 ・相談機能の拡充（出張・電話相談 など） ・災害時における地域との連携 <p>○地域貢献活動（介護予防・地域福祉活動への支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座（認知症・介護予防プログラム）の実施 ・福祉体験や実習の受入れ など <p>【事業所】 いをぎの家</p>													
事業実績	<p>■登録利用者数：月平均 16人 ■延べ利用回数：8,365回</p> <p>■平均介護度：1.9</p> <p>■1日平均利用回数：22.9人</p> <p>■新規契約者：2件 ■契約終了者：3件（入所2名、死亡1名）</p> <p>○運営推進会議：6回（5/18、7/20、9/21、11/16、1/18、3/15 書面会議）</p> <p>○自治会活動への参加：10回（岩脇福社会運営会議、岩脇見守りネットワーク会議、寺倉見守りネットワーク会議、岩脇要支援者戸別訪問、岩脇清掃活動、岩脇サロン）</p> <p>○ちょっと相談所の開設 ※毎週月～土（10時～16時）</p>														
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
	登録者数	17	17	17	17	15	15	16	16	17	16	16	16	195	229
	延べ利用回数	通い	226	227	229	241	227	202	229	252	233	237	220	251	2,774
訪問		458	452	450	456	437	415	430	421	463	525	464	489	5,460	5,976
宿泊		13	13	13	18	15	7	16	10	8	7	5	6	131	188

事業名		内 容																																																					
事業計画	居宅介護支援事業	<p>○要支援・要介護認定を受けた人からの相談を受け、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、他の介護サービス事業者との連絡、調整等を行う。</p> <p>○介護・福祉、医療やその他の生活支援サービス、家族、地域の支えあい活動やボランティア活動等を総合的にマネジメントする。</p> <p>○相談支援者との連携を強化し、関係機関と地域のネットワーク化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絆バトンの普及啓発、災害時要援護者支援体制構築 <p>○介護者 OB への訪問活動（介護を終えられた方が社会的に孤立しないよう訪問活動を行う。）</p> <p>【事業所】 ケアプランセンター米原市社会福祉協議会</p>																																																					
	事業実績	<p>■新規契約数：63 件</p> <p>■契約終了数：46 件</p> <p>○福祉懇談会、個別見守りネットワーク会議等への参加：6 地域</p> <p>○部署横断事例検討会への参加：4 回</p> <p>5/13（6 人）、7/13（4 人）、11/17（7 人）、3/10（4 人）</p> <p>○他法人との共同事例検討会の開催：3 回（7/2、10/21、2/15）</p> <p>○新規利用者へ絆バトン有無の確認</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>（件）</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付管理</td> <td>195</td> <td>201</td> <td>195</td> <td>195</td> <td>187</td> <td>185</td> <td>192</td> <td>187</td> <td>186</td> <td>177</td> <td>177</td> <td>196</td> <td>2,273</td> </tr> <tr> <td>前年度</td> <td>211</td> <td>204</td> <td>206</td> <td>194</td> <td>191</td> <td>194</td> <td>193</td> <td>191</td> <td>193</td> <td>189</td> <td>180</td> <td>196</td> <td>2,342</td> </tr> </tbody> </table>													（件）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	給付管理	195	201	195	195	187	185	192	187	186	177	177	196	2,273	前年度	211	204	206	194	191	194	193	191	193	189	180	196
（件）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																										
給付管理	195	201	195	195	187	185	192	187	186	177	177	196	2,273																																										
前年度	211	204	206	194	191	194	193	191	193	189	180	196	2,342																																										

(4) 介護予防事業

目 標	<p>要介護状態となることの予防や要介護状態等の軽減、悪化の防止を目的に、生活機能の低下した高齢者に対し、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけます。</p> <p>運動機能や栄養状態といった身体機能の改善だけでなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、一人一人の生きがいや自己実現につながるプログラムを実施します。</p>														
	事業名			内 容											
事業 計画	通所型サービス A (介護予防・ 日常生活支援 総合事業)			<p>○機能訓練の他、社会参加・交流の機会を設けるなど、自立した日常生活の確保に向けたプログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋トレマシンでのトレーニング、健康体操、体力測定 ・食事交流会 <p>【事業所】</p> <p>デイサービスセンターゆめホール デイサービスセンター愛らんど</p>											
	事業 実績			<p>■稼働日数：204日 ■登録者数：22人</p> <p>■新規契約数：10件 ■契約終了数：6件</p> <p>■延べ利用者数：1,061人</p> <p>※デイサービスセンターゆめホールは、実績なし。</p> <p>※筋トレマシンでのトレーニングを中心とした機能訓練の実施により、身体機能の維持向上につながった。さらに、交流の場を提供することで、仲間づくり、閉じこもり防止となった。また、自宅で取り組める介護予防プログラム集を作成し活用するとともに、脳トレプリント等に取り組むことで脳の活性化を図った。</p>											
延べ 利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
愛らんど		90	87	95	95	82	98	98	92	98	80	62	84	1,061	1,130
事業名			内 容												
事業 計画	高齢者筋力向上 トレーニング事業 (楽トレ事業)			<p>○健康づくりと介護予防に向けた意識づけ、自主的・継続的な取り組みにつなげるための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋トレマシン講習会の開催（各会場：月1回） ・筋トレマシンの地域開放（開館日：月～土） ・健康教室及び体力測定会の開催 （健康づくり、介護予防等に関する講座／年2回） <p>【会場】</p> <p>やすらぎハウス、愛らんど</p>											
	事業 実績			<p>○筋トレマシン自主トレーニング 延べ利用者数：やすらぎハウス（1,116人）、愛らんど（387人）</p> <p>○筋トレマシン講習会 新規受講者数：やすらぎハウス（10人）、愛らんど（10人）</p> <p>○健康教室の開催（12/10）参加者数：17人 テーマ：「身体を上手に使えるように」 講 師：米田理学療法士（堤整形外科）</p>											

(5) 障がい福祉サービス

目 標	<p>障がいのある人が、地域社会の一員として暮らしていけるよう、関係機関と連携しながら、生活支援や就労支援に取り組みます。</p> <p>サービス提供体制の見直し・強化に取り組み、支援内容の充実と質の向上を図るとともに、求められる支援ニーズに対し、新たなサービス開発に取り組みます。</p>														
	事業名	内 容													
事業計画	障がい者相談支援センターほたる (一部米原市・長浜市委託事業)	<p>○障がい者（児）とその家族の地域での生活を支援するため、福祉サービスの利用や各種制度の活用、生活上の相談・支援を行い、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう支援する。</p> <p>(一般相談／計画相談支援／自立生活援助／地域生活拠点等)</p>													
事業実績	<p>■相談支援件数：延べ7,406件</p> <p>■新規相談件数（下半期）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談ケース：8件 ・一般相談ケース：4件 <p>■相談支援実利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児：15人（※うち計画相談：14人） ・障がい者：202人（※うち計画相談：185人） <p>■自立生活援助実利用者：1人</p>														
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
計画	27	23	16	10	13	12	9	14	12	11	20	32	199	187	
モニタリング	16	22	20	21	19	26	39	27	19	22	27	17	275	234	
合計	43	45	36	31	32	38	48	41	31	33	47	49	474	421	
自立生活援助	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	9	
事業名	内 容														
事業計画	障がい者ホームヘルプサービス	<p>○障がいのある利用者宅において、身体介護や家事援助、乗降介助を行うほか、行動時の危険を回避するための援護や外出時の移動介護、その他生活全般にわたる援助を行う。</p> <p>(居宅介護／重度訪問介護／行動援護／同行援護)</p> <p>○障がい児者の家族との交流会（年1回）</p> <p>○自立生活の支援を目的とした訪問、随時対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあいよりそいサービス」の実施 <p>○ICTの活用等による効果的・効率的なサービスの提供</p> <p>【事業所】 ビジットケア あおば</p>													
事業実績	<p>■新規契約数：4件 ※居宅</p> <p>■終了件数：3件 ※うち1件、長期入院のため終了</p> <p>○サービス提供時等の感染防止対策の実施</p>														
実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
延べ派遣時間数	635	716	722	800	779	790	773	664	604	546	581	594	8,204		
前年度	697	687	691	737	693	677	714	705	708	720	655	746	8,430		

事業名		内 容	
事業計画	就労継続支援 B型事業	<p>○就労支援や社会参加の促進を目指し就労の機会を提供するとともに、生産活動等を通じてその知識と能力の向上に必要な訓練等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルショップの運営 ・喫茶、駄菓子、花苗等の販売 ・企業内就労、企業の下請け作業 など <p>○地域とのつながり、地域課題への対応を意識した取り組みの企画・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自商品の企画、販売 ・学生服等の回収と販売 <p>○就労移行の促進と定着に向けた支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設外就労、施設外支援の促進（企業実習の機会の確保、家庭訪問等の就労定着サポート など） <p>○一人一人の生活形態を考慮した移行支援（高齢障がい者等に対するサービス移行支援 など）</p> <p>○個別支援の強化（作業環境の整備 など）</p> <p>○災害時の地域ネットワークづくり</p> <p>○「障がいの理解啓発」、「環境啓発」を目的とした講座・イベントの開催（市民参画、他事業所・当事者組織との協働による開催）</p> <p>【事業所】 ほおずき作業所</p>	
		<p>○リサイクルショップの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様アンケートや運営推進会議の意見を参考に、店内レイアウトを変更 ・LINE やフェイスブック等を活用した広報の実施 ・バーゲンの開催 ※利用者工賃向上のため開催数を増 <p>○施設外就労先の新規開拓（有限会社親和、顔戸自治会）</p> <p>○個別支援計画に基づくサービス提供マニュアルの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル作業における利用者支援の方法等 <p>○サービス提供時等の感染防止対策の実施</p>	
事業実績			
		実績	前年度実績
	開設日数	251日	251日
	実利用者数	26人	26人
	就職者数	0人	1人
	延べ利用者数	4,968人	4,938人
	施設外就労（企業内作業）	395回/965人	312回/724人
	リメイク教室	0回	0回
	音楽療法	0回	0回
	出前喫茶	6回/157人	9回/180人
	移動販売	43回	56回
	延べ来客数	7,274人	7,348人
延べボランティア活動者数	61人	87人	

事業名		内 容												
事業計画	地域生活支援事業	<p>○移動支援事業 障がいのある方の外出等、移動に関わる援助を行う。</p> <p>○日中一時支援事業 介護者の一時的な休息や就労支援のために、日中における障がいのある方の活動の場を確保する。</p> <p>【サービス提供場所】 デイサービスセンター寄ろ家うかの 東部デイサービスセンターはびろ コーポラスきたがわ</p> <p>【事業所】 ビジットケア あおば</p>												
		<p>【移動支援事業】</p> <p>■新規利用件数：2件 ※コロナ感染者数増加に伴い、余暇活動の内容や時間については、相談支援センターや本人等と状況や内容を相談しながら実施した。</p> <p>■終了件数：1件 ※家族による対応となったため</p> <p>【日中一時支援事業】</p> <p>■新規利用者数：1件 ※継続した利用には繋がっていないが家族の負担軽減が図れた。</p> <p>○サービス提供時等の感染防止対策の実施</p>												
事業実績	【移動支援事業】													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ派遣時間数	94	99	101	100	66	66	80	73	95	53	46	73	946
	前年度	54	46	84	106	106	103	129	102	89	74	70	87	1,050
	【日中一時支援事業】													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ派遣時間数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	27
前年度	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8	

(6) 放課後児童クラブ

目 標	子どもたちの思いをしっかりと受け止め、一人一人に応じた支援の充実を図り、保護者と支援員とが一緒になって、子どもたちが安全に安心して成長できる居場所づくりをすすめます。													
	事業名	内 容												
事業 計画	放課後児童クラブ (市委託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民、ボランティア、各種団体と協働する事業の企画と実施 ○保護者会との連携強化（連絡会議、協働事業等） ○行政と連携した研修の実施 【事業所】 げんきッズ息長 A、げんきッズ息長 B												
事業 実績	<p>市（事業担当者・家庭児童相談担当者）、学校および認定こども園との情報交換や相談のもと、児童の見守りを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染防止対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・学童内での感染予防として、手洗い、手指の消毒、机・玩具等の消毒、換気、マスクの着用の他、おやつ時の机の間仕切り版の設置により飛沫防止を実施 ○地域住民、ボランティア、各種団体との交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ※近隣施設や団体との交流事業については、新型コロナウイルス感染防止のため実施を控えた。 ○社会学習の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「人権学習」の実施 ※生涯学習課 ・「防犯・安全教室」の実施 ※米原警察署 ○保護者会活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ※学童施設の清掃奉仕作業を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止 ・保護者会アンケートの実施 ○市および小学校等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・市内クラブ連絡会議（代表者会議 7/8、主任支援員協議会 5/25、2/2） ・息長小学校、おうみ認定こども園との連絡会議 ・発達支援センターの巡回相談（6/4）、ケース検討会（随時） ・米原市支援員研修会（6/28） ※資質向上研修：2名受講 													
【げんきッズ息長 A・B】														
実 績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開設日数	21	18	22	20	21	20	21	20	22	20	18	22	245	
実利用者数 (A)	32	20	19	32	31	17	17	17	22	23	17	23	/	
実利用者数 (B)	36	12	12	41	41	11	10	10	25	23	10	26	/	
延利用者数 (A)	389	286	356	368	399	290	300	295	262	272	233	284	3,734	
延利用者数 (B)	274	177	203	340	466	171	165	169	161	171	121	228	2,646	
延利用者数 (AB計)	663	463	559	708	865	461	465	464	423	443	354	512	6,380	

(7) 生活困窮者自立支援事業等

<p>目 標</p>	<p>社会的孤立や経済的困窮などの課題を抱える方に対し、自立相談支援事業による相談支援を行うとともに、支援につながっていない方への積極的な働きかけを行います。</p> <p>就労準備支援事業等による就労や地域活動への参加などの社会参加支援、家計改善支援による家計再建の支援を行います。</p> <p>子どもの貧困対策・子どもの育ちを支援する活動として、学習・生活支援活動や社会交流活動を推進します。</p>	
<p>事業計画</p>	<p>事業名</p> <p>自立相談支援事業 (市委託事業)</p> <p>・</p> <p>【新】 アウトリーチ等による自立相談支援強化事業(市委託事業)</p>	<p>内 容</p> <p>○生活の困りごとや不安を抱えている方に対して、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。</p> <p>○社会参加に向けてより丁寧な支援を必要とする方に対して、アウトリーチ等による積極的な情報把握により早期に支援につなぐことや、つながった後の支援も行う。</p>
<p>事業実績</p>	<p>【自立相談支援事業】</p> <p>■新規相談受付件数：70件</p> <p>■プラン作成件数：3件(再プラン3件)</p> <p>■プラン評価件数：14件(再プランで継続3件の内、1件は再評価で終結し、2件は多機関協働へ移行、11件は終結)</p> <p>■相談支援回数(終結・未プラン者含む)：1,244回</p> <p>※他機関との連携のもと、未プラン者に対し、またプラン終結後のフォローの相談支援にもあたった。</p> <p>※今年度で自立相談支援事業は委託業務を終了(来年度からは市の直営のみ)。収入要件から、今年度は移行期間として対応していた就労準備支援事業が、来年度より参加支援事業に移行となるため、制度上、自立相談支援事業から多機関協働事業へと年度末に移行をかけたケースもあった。</p> <p>○ひきこもりに対する理解を深めるための講演会の開催(地域共生社会フォーラム 第1分科会にて) 参加者数：73人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和3年11月28日(日) ・内 容：講演「ひきこもりを理解する～ひきこもり経験者として伝えたいこと～」 ・講 師：一般社団法人ひきこもりU×会議代表理事 林恭子氏 <p>【アウトリーチ等による自立相談支援強化事業】</p> <p>○社協が実施する他の事業からアウトリーチを行ったケース：4件</p> <p>○学習支援等支援ニーズ把握のための学校訪問：9小学校・6中学校</p> <p>○フードバンク事業における要支援者把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査の実施 ・関係機関情報の照会 <p>○なんでも相談会の開催(相談件数：10件)</p> <p>○コロナ特例貸付対象者へのアンケート調査の実施</p>	

事業名		内 容
事業計画	就労準備支援事業 (市委託事業) ・ 被保護者就労準備支援等事業 (市委託事業) ・ 【新】 参加支援事業 (市委託事業)	○本人の状態に応じた日常生活自立・社会生活自立・就労自立に関する支援を行う。 ○生活習慣確立のための支援（訪問活動や居場所の提供などにより、生活リズムづくりを支援） ○社会体験・社会参加活動の支援 ○就労体験・就労支援 本会の活動拠点やサービス事業を活用し、社会体験や就労体験の場を提供するとともに、地域活動や企業・事業所、団体等との連携を図り、地域での社会体験・就労体験の場づくりを進める。 ○就職活動の知識や技法の習得支援（PCの練習、履歴書作成などの支援、基礎学力向上を目指した学習の機会の提供）
	事業実績	【就労準備支援事業】 ■プラン作成件数：2件（再プラン2件） ■プラン評価件数：6件（終結4件、再プラン継続2件） ■相談支援回数：1,080回（終結・未プラン者含む） ○居場所開設・内職作業の提供 提供日数：97日 延べ参加者数：352人 ○社会体験・軽作業の提供（駐車場清掃、養蚕業の清掃作業、洗車作業、ポスティング） 提供日数：18日 延べ参加者数：28人 ○就労体験（農作業、縫製作業、食器洗浄・調理補助、清掃・厨房清掃、学童等） 提供日数：132日 延べ参加者数：166人 ○ハローワークへの同行や履歴書の作成、面接練習、応募先の下見などの支援、就職後のフォローを行った。 【被保護者就労準備支援事業】 ■相談支援回数：255回 ○居場所開設・内職作業の提供 提供日数：97日 延べ参加者数：41人 ○社会体験・軽作業の提供（駐車場清掃、養蚕業の清掃作業） 提供日数：5日 延べ参加者数：2人 ○就労体験（厨房での食器洗浄作業・清掃作業） 提供日数：49日 延べ参加者数：25人 【参加支援事業】 ■プラン作成件数：2件（新規プラン2件） ■相談支援回数：255回（終結・未プラン者含む） ○居場所開設・内職作業の提供 提供日数：97日 延べ参加者数：3人 ○就労体験（清掃作業・デイサービス風呂の清掃作業） 提供日数：55日 延べ参加者数：52人 ○外部講師を招いてのビジネスマナー講座の開催 参加者数：4人 ○協力企業職場見学の開催 参加者数：2人 ○協力企業・事業所等（受け入れ先）の開拓・拡充 米原市商工会等から協力を得ながら、企業・事業所等に対し訪問や電話を行い、36ヶ所から見学や体験、作業の請負などの協力を頂ける体制を整えた。

事業名		内 容
事業計画	家計改善支援事業 (市委託事業)	○債権整理や家計に関する相談助言・支援 ○貸付のあっせん など
事業実績	<p>■プラン作成件数：0件</p> <p>■プラン評価件数：4件（終結4件）</p> <p>■相談支援回数（終結・未プラン者含む）：359回</p> <p>※コロナ特例貸付を行ったケースは多いが、プラン作成に至っているケースはない。</p> <p>※プラン作成者については、他機関等との連携のもと収支の見直しも図った。障害年金の申請等、障がいのある方の支援にもあたった。</p>	
事業名		内 容
事業計画	就労訓練事業	<p>○一般就労に向けた前段階として働く訓練を必要とする方、一般就労には結びつかないが何らかの支援があれば働くことができる方を対象に、個別的就労支援プログラムに基づき就労訓練の機会（就労訓練）を提供するとともに、生活面や健康面での支援を行う。</p> <p>○就労訓練（中間就労）の場の提供</p> <p>福祉的就労には対象外であったり、本人の思いと合わないなどの理由で結びつかず、一般就労にも馴染むことができない人を対象に、就労訓練（中間就労）の場を提供する。</p>
事業実績	※対象者がなく利用実績なし。	
事業名		内 容
事業計画	子どもの学習・生活支援事業 (市委託事業)	<p>○学習の機会が十分でなかったり、基本的な生活習慣が整いにくい世帯の子どもに対して、学習・生活支援を行うため、支援プランを作成するとともに、支援の提供場所や支援団体等を調整する。</p> <p>○市内各拠点を活用した学習・生活支援</p> <p>【事業名】 ほたる一む</p>
事業実績	<p>○支援検討会議の開催：7世帯11ケースについて検討</p> <p>○子どもの居場所・学習の場の提供：119回（延べ利用者数：336人）</p> <p>○学校訪問の実施</p> <p>市内の全小中学校（小学校9校、中学校6校）を訪問、事業周知と連携依頼を行った。</p> <p>○新たな支援提供場所の開拓</p> <p>支援提供しているケースについて、地域の集会所、寺院を借用し実施。社協施設では、「東部デイサービスセンターはびろ」と「行こ家のとせ」にて実施</p>	

事業名		内 容
事業計画	要援護世帯等向け 歳末配分事業	○歳末たすけあい運動における個別配分事業 対象者：ひとり暮らし高齢者、身体障がい児者 知的障がい児者、精神障がい者、ひとり親世帯、低所得者世帯
事業実績	○個別配分事業：768 件 ○食料支援事業：190 件 ※個別配分事業においては、配分対象世帯の見直しを実施するとともに、1 世帯あたり 4,000 円への配分額の見直しを行った。 ※食料支援事業においては、各種相談支援窓口の協力を得て事業周知を行い、食料の仕分けから当日の配布まではボランティアグループと協力して実施した。	
事業名		内 容
事業計画	生活困窮者 物資提供事業 (フードバンク)	○制度やサービスを利用するまでの期間や、制度やサービスでは対応できないなどの理由で、生活に困窮している人を対象に、地域で不要になったものを集めるとともに、善意銀行を活用し必要な物資を確保し提供する。
事業実績	○物資寄附件数：14 件 ○善意銀行からの物資調達額：15,932 円 ○支援回数（実数）：個人 12 世帯、団体 12（延べ支援数：個人 29 世帯、団体 14） ※この他、地域の食糧支援バザーにて菓子類の提供を行った。 ○小学校での朝食提供への支援：1 回（延べ 20 食分） ○食料支援事業（生活困窮者への食料配布）の実施 ・生活困窮者への配布（12/21～24）：88 セット ※優先配布 ・生活困窮者への配付（12/25～27）：26 セット ※広く配布 ・フードロス削減を掲げた配布（1/22）：61 セット ・生活困窮者への配付（2/14～18）：76 セット ※再配布 ○地域共生社会フォーラムでの食料の募集（玄米 1 t 程度・缶詰など提供多数）	

(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業

目 標	低所得者や高齢者・障がいのある人等に対し、継続的な相談援助と資金の貸し付けやその他の制度の活用等を通じて、生活の維持・安定、経済的自立に向けた支援を行います。	
事業名		内 容
事業計画	生活福祉資金 貸付制度 (県社協委託・補助)	○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付（県社協からの受託） ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携

事業実績	《通常貸付》 ■相談件数：21件 ■申請件数：5件（教育支援資金5件） 《コロナ特例貸付》 ■相談件数：278件 ■申請件数：267件（緊急小口資金83件、総合支援資金88件、総合支援資金延長20件、総合支援資金再貸付76件） ※昨年度に続き、コロナ特例貸付の申請期間が延長がされ、引き続いて相談・対応にあたった。転入出される方も多く、確認や手続き作業が増えた。 ※貸付申請手続きの他、他施策の情報提供や他機関との連携のもと対応にあたった。	
	事業名	内 容
事業計画	一時援護資金貸付事業	○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	■申請件数：39件 ※コロナ特例貸付での対応とした方も多く、今年度も、低所得者に関しては、臨時特別給付金の支給もあったため、借入件数は昨年同様に比較的少なかった。	

(9) その他の生活支援

目 標	既存の制度やサービスでは支えきれない生活ニーズに対し、新たなサービスを企画・実施し、支援を必要とする人の生きがいを高め、日常の生活を支援します。	
事業名	内 容	
事業計画	福祉車両貸出事業	○本会が所有するリフト付き車両を、生活支援活動団体や車いすを必要とする人の親族等に貸出し、医療機関等への送迎における自助・互助の促進を図る。
事業実績	○利用件数：141件（内7件、「きたで〜」での自治会への貸出） ※通院、施設の入退所、ワクチン接種支援、自治会活動、余暇活動など	
事業名	内 容	
事業計画	緊急時預かりサービス	○緊急の事由により見守りや介護等ができない状態が生じた場合の預かりを実施し、暮らしの安心を確保する（24時間/365日対応） ・地域なじみの安心事業 ・緊急預かりサービス
事業実績	○利用件数：1件（デイサービスセンターゆめホール）	

事業名		内 容
事業計画	ふれあいよりそいサービス	○既存の制度やサービスで対応できない生活上のニーズに対し、制度外サービスを提供する（居宅内の生活支援、通院等外出時の支援、服薬確認や安否確認のための見守り訪問 など）
事業実績	○利用件数：27件 内訳：通院同行（17件）、外出同行（5件）、安否確認（3件）、生活支援（2件）	
事業名		内 容
事業計画	車いす貸出事業	○介護保険等の制度による対応が困難な場合に、福祉機器（車椅子）の貸出を行う。
事業実績	○福祉機器（車椅子）の貸出：20件 内訳：伊吹地域福祉活動センター（4件）、米原地域福祉活動センター（8件） 近江地域福祉活動センター（8件）	

2. 身近な地域で支え合います

(1) ご近助活動（自治会単位）の推進

目 標	<p>地域住民が地域の困りごとに気づき、支援を必要とする人への居場所づくり活動や生活支援の取り組みを推進します。</p> <p>○自治会ごとに担当職員を配置し、自治会における推進組織やご近助活動におけるリーダーの役割を整理し提案します。</p> <p>○市民が主体的に見守り・支え合い活動を進める上での機運を高めるとともに、組織化や活動を支援します。</p> <p>○コロナ禍をはじめとした、支援ニーズに応じたつながりの再構築に向けた参加支援とアウトリーチを実施します。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	ご近助活動の支援	<p>○自治会長・民生委員・福祉委員等合同説明会の開催</p> <p>○ご近助活動スキルアップ講座の開催</p> <p>○補助金の交付（下記※は補助金交付対象活動）</p> <p>○ふれあいいきいきサロンの推進・活動支援</p> <p>○子ども食堂または学習支援活動の推進・活動支援</p> <p>○福祉懇談会の開催支援</p> <p>○見守り活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りネットワーク会議の運営支援 住民と専門職の協働の推進 ・見守り訪問活動の推進・活動支援 <p>○避難行動要支援者参加型避難訓練の推進・活動支援</p> <p>○男性のためのいきいき料理の実施</p> <p>○防火訪問の実施</p> <p>○防災力向上のための取り組み</p> <p>○福祉マップの作成・更新支援</p> <p>○避難行動要支援者登録の推進</p> <p>○備品・車両の貸し出し</p> <p>○活動への相談支援と情報提供（一元玉を大切に作る運動など活動資金確保を含む。）</p>
事業 実績	<p>○合同説明会の開催（4/28）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 参加者数：75人 ・伊吹地域 参加者数：42人 ・米原地域 参加者数：55人 ・近江地域 参加者数：64人 <p>○ご近助活動スキルアップ講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ご近助活動におけるコロナ対策について」（6/5）参加者数：19人 ・「見守りネットワーク会議の開き方」（6/19）参加者数：22人 <p>○補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 28自治会（補助額：713,000円） ・伊吹地域 11自治会（補助額：283,000円） 	

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・米原地域 20 自治会（補助額：587,000 円）、 ※新規事業：1 自治会（補助額：50,000 円） ・近江地域 17 自治会（補助額：369,500 円） ○福祉懇談会の開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 14 自治会（14 回/232 人） ・伊吹地域 4 自治会（5 回/46 人） ・米原地域 14 自治会（14 回/209 人） ・近江地域 12 自治会（12 回/167 人） ○見守りネットワーク会議の運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 20 自治会 105 回（CSW 43 回出席） ・伊吹地域 4 自治会 8 回（CSW 7 回出席） ・米原地域 13 自治会 83 回（CSW 25 回出席） ・近江地域 12 自治会 46 回（CSW 27 回出席） ○避難行動要支援者参加型避難訓練の推進・活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 3 自治会 ・伊吹地域 2 自治会 ・米原地域 2 自治会 ・近江地域 3 自治会 ○避難行動要支援者登録の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 3 件 ・伊吹地域 2 件 ・米原地域 2 件 ・近江地域 1 件 ○福祉マップの作成・更新支援 <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 0 件 ・伊吹地域 1 件 ・米原地域 2 件 ・近江地域 1 件 ○備品貸し出し <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域 14 件 ・伊吹地域 30 件 ・米原地域 57 件 ・近江地域 45 件 ○男性のためのいきいき料理教室の実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ○活動への相談支援と情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・一円玉を大切に作る運動（福祉募金） ※近江地域 16 自治会
------	---

(2) 福祉活動団体支援

目 標	福祉活動団体が主体的に活動を進めることができるよう、情報交換や連携連絡の場を設けるとともに、様々な活動の場面で協働して地域福祉活動に取り組めるよう支援します。	
	事業名	内 容
事業 計 画	活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡会議の開催（情報交換、協働した取り組みの検討 など） ○団体活動推進に係る研修会の開催 ○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援 ○補助金の交付による活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・新規事業補助 ・まいばらコラボチャレンジ事業 ・子ども食堂、学習支援補助 ・居場所継続支援補助 など ○単位民児協事務局の運営と委員活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の開催 ・委員研修の企画と実施 ・委員活動に対する支援（個別ケースの対応、情報提供など） ・関係機関との連絡調整
事業 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○当事者団体・福祉団体長懇談会の開催（5/27） 5団体参加 ○補助金の交付による活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 《福祉活動団体等活動推進補助金》 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動団体 6団体（補助額：740,000円） ・ボランティアグループ 15団体（補助額：222,300円） ・新規事業補助 1団体（補助額：300,000円） 《まいばらコラボチャレンジ事業》 3事業（補助額：941,000円） ○単位民児協事務局の運営と委員活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> 【山東民児協】 <ul style="list-style-type: none"> 定例会議：12回開催、企画運営部会：11回開催、広報委員会：6回開催 【伊吹民児協】 <ul style="list-style-type: none"> 定例会議：12回開催、企画運営委員会：12回開催、正副会長会：13回開催 【米原民児協】 <ul style="list-style-type: none"> 定例会議：12回開催、企画調整部会：12回開催、広報委員会：5回開催 【近江民児協】 <ul style="list-style-type: none"> 定例会議：12回開催、運営委員会：12回開催、広報委員会：8回開催 ○米原市老人クラブ連合会への活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 市老ク連・米原市・米原市社協意見交換会の開催（8/24） 	

(3) 当事者団体活動支援

目 標	地域や行政等とのつなぎや地域活動への参画を支援し、当事者に対する理解を深めるとともに、新たな支え合い活動や福祉サービスの開発につなげます。	
	事業名	内 容
事業 計画	活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡・懇談会の開催（情報交換、ニーズ把握、福祉学習への参加、福祉避難所の運営 など） ○地域福祉活動への参画に係る福祉学習会の開催 ○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援 ○新規事業立ち上げの働きかけ（当事者による対外的な情報発信・周知啓発活動 など） ○補助金の交付による活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・まいばらコラボチャレンジ事業 ・新規事業補助 など
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○当事者団体・福祉団体長懇談会の開催（5/27） 4団体参加 ○新規団体立ち上げ相談：2件 ○スペシャルオリンピック練習支援：3回 ○補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 《福祉活動団体等活動推進補助金》 申請：2団体（補助額：150,000円） 《まいばらコラボチャレンジ事業》 申請：2団体（補助額：641,000円） 	

(4) 地域福祉活動拠点の活用

目 標	周辺地域及び関係機関との連携・協働の中で市民の福祉拠点となる施設を運営します。地域福祉活動の拠点として小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談支援を行うとともに、介護保険サービスや介護予防事業、障害福祉サービスを実施し、市民の福祉ニーズに応える施設運営を行います。	
	事業名	内 容
事業 計画	福祉活動拠点の 管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉施設の管理・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・あったかほーむかせの ・ほおずき作業所 ・いぎの家 ・寄ろ家うかの ・行く家のとせ ・いきいき健康館 ・米原市指定管理施設（柏原福祉交流センター、北部デイサービスセンター、伊吹地域福祉センター、米原地域福祉センター、近江地域福祉センター） ○運営推進会議の開催 ○地域交流事業の実施 ※各施設において地域と協働して実施 ○近隣自治会等の活動への参加・協力

事業実績	<p>○福祉施設の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あったかほーむかせの ・ほおずき作業所 ・いをぎの家 ・寄ろ家うかの ・行こ家のとせ ・いきいき健康館 ・米原市指定管理施設（柏原福祉交流センター、北部デイサービスセンター、伊吹地域福祉センター、米原地域福祉センター、近江地域福祉センター） <p>○運営推進会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部デイサービスセンター（7/23、3/25 書面） ・あったかほーむかせの（7/16、3/18 書面） ・柏原福祉交流センター（10/31、3/25 書面） ・寄ろ家うかの（7/2、3/11 書面） ・行こ家のとせ（7/15、3/4 書面） ・いをぎの家（5/18、7/20、9/21、11/16、1/18、3/15 書面） ・ほおずき作業所（7/27） ・伊吹地域福祉センター（8/6、3/18 書面） ・米原地域福祉センター（7/9、12/10、※3月書面） ・近江地域福祉センター（6/30、3/4 書面） <p>○地域交流事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お地藏さんの前掛け配布 ※きたで～（8/6、8/7） 伊吹地域 8 自治会 ・伊吹小学校5年生とのリモート交流会 ※きたで～（11/12） ・ゆめホール地域交流事業『てんてんウィーク』 ※ゆめホール（12/25） ・チャイルドハウス近江との交流 ※うかの（6/29）
------	--

(5) 善意銀行

目 標	地域の市民や企業団体から寄せられる善意を、市内で地域福祉推進に取り組む自治会や関係団体の活動を支えるための資金や、市民の暮らしの困りごとを支える財源として有効活用します。	
	事業名	内 容
事業計画	善意銀行の運営	<p>○善意銀行の募集啓発および情報提供</p> <p>○寄付者の意向に基づく効果的な活用（生活困窮者支援物資提供事業、備品・福祉機器貸出事業、市内福祉事業所等へ寄付物品の提供 など）</p>
事業実績	<p>○金銭預託：23件 1,250,917円</p> <p>○物品預託：94件 411,026円</p> <p>○生活困窮者支援物資提供事業への払出：658,291円</p> <p>○福祉事業所（24事業所）等への物品配布 ※現金換算：258,000円</p>	

(6) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

目 標	地域福祉の課題解決に取り組む民間団体等への支援のほか、地域における助成事業を通じて共同募金運動の活性化を図ります。	
	事業名	内 容
事業 計 画	共同募金委員会の 運営	<ul style="list-style-type: none"> ○募金活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・受配団体等と協働した募金活動の実施 ・社会貢献活動の啓発 ○募金の配分 <ul style="list-style-type: none"> ・透明性の確保と啓発の強化 ・様々な地域福祉活動への幅広い配分
事業 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○共同募金委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・理事会（6/4、6/22、12/8、3/25） ・評議員会（6/21、12/15、3/28） 令和2年度事業・決算報告、役員を選任、補正予算、令和4年度事業計画・予算 ○共同募金協力自販機の設置啓発 ○自治会、団体、企業、学校、事業所等への募金協力依頼 ○二次元コード（インターネット寄付システム）の活用 ○歳末たすけあい募金配分基準の見直し ○自治会、団体、企業、学校、事業所等への募金協力の依頼 ○募金および啓発活動の実施（市内各店舗前） ○募金の実績と配分 募金総額：10,126,320円 <ul style="list-style-type: none"> 《赤い羽根共同募金》 募金：6,440,401円 配分：地域福祉推進事業：4,000,666円 県内福祉施設整備・災害支援費用：2,139,735円 次年度募金活動費：300,000円 《歳末たすけあい募金》 募金：3,685,919円 配分：要援護世帯等向け歳末配分事業：3,072,000円（768件） 当事者団体補助金：80,000円（4件） 居場所継続補助：36,500円 子ども食堂または学習支援開催補助：32,000円 歳末食料支援事業：415,341円 次年度事業へ繰越：50,078円 	

(7) ファミリー・サポート・センター

目 標	子育てにおける相互援助活動を支援し、市民が安心して仕事と育児を両立できるまちをめざします。	
	事業名	内 容
事業 計 画	ファミリー・サポート・センター事業 (市委託事業)	<p>○サポート会員と利用会員とによる相互援助活動（子どもの預かりおよび送迎 など）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動の広報、啓発 ・会員相互の援助活動の相談、調整、助言 ・会員の募集、登録および管理 ・サポート会員に対する研修の実施 ・安全対策の確保（マニュアル等の活用） ・子育て支援機関等との連絡調整 ・子育て支援団体等との協働による事業周知、登録の促進、交流イベントの実施 <p>○障がい児者支援サポーター講座の開催（サポーター養成講座にて開催）</p>
事業 実 績	<p>■登録者数：利用会員 90 人、サポート会員 81 人 ※うち新規 10 人（上半期：6 人・下半期 4 人）、両方会員 13 人</p> <p>■利用実績：181 件（上半期：94 件・下半期：87 件）</p> <p>■新規マッチング件数：9 件（上半期：3 件・下半期：6 件）</p> <p>○サポーター養成講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの遊び」（6/5） 参加者数：25 人（大人 16 人・子ども 9 人） ・「身体の発達と病気」「心の発達とその問題」（7/2） 参加者数：17 人 ・「保育のこころ」「小児看護の基礎知識」（8/3） 参加者数：9 人 ・「子どもの栄養と食生活」（10/9） 参加者数：25 人（大人 15 人・子ども 10 人） ・「安全と事故」（12/9） 参加者数：14 人（大人 13 人・子ども 1 人） ・「子どもの世話」（2/25） 参加者数：11 人（大人 9 人・子ども 2 人） <p>○救急救命講習の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小児救急救命講習」（7/14） 参加者数：13 人 <p>○交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「田植え&どろんこ遊び」（6/5） 参加者数：28 人（大人 17 人・子ども 11 人） ・「稲刈り体験」（10/9） 参加者数：26 人（大人 16 人・子ども 10 人） ・「お正月飾り作り」（12/9） 参加者数：13 人（大人 12 人・子ども 1 人） ・「毛糸の小物作り」（2/25） 参加者数：10 人（大人 8 人・子ども 2 人） <p>※9 月 4 日の「水遊び大会」は、緊急事態宣言の発令に伴い中止</p> <p>○LINE の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員への連絡手段として LINE を活用し、養成講座・救急救命講習・交流会の案内を行った（登録者数：73 人） 	

事業実績	<p>○啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「米原市つなぐ未来展」でのパネル展示 ・伊吹民児協定例会（5/11）、米原民児協定例会（11/11）にて事業説明 ・地域共生社会フォーラム（11/28）へのブース出展 ・リーフレットの配布（子育てサークルづくり「こもち〜ズ広場」参加者、遊びの広場来場者に向け） ・ファミサポ広報誌の配布 ※全戸（その他、市内保育施設、子育て支援センター、市内学びあいステーション、図書館等にも配布） ・レイカディア大学事務局への事業説明
------	---

（8）災害支援体制の構築

目 標	<p>災害時の支援活動について協議する場を設定し、それぞれが果たす役割の整理や情報の共有を行います。また、関係機関、福祉事業者等と協働し、地域防災計画に基づく個別避難支援計画の作成に向けた地域の取り組みを支援します。</p> <p>さらに、各事業所が、災害時の利用者の安否やサービス連携について確認し、被災状況に応じたサービスを速やかに提供できる体制を整備します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	災害時支援の連携構築	<p>○福祉事業者との災害対策に関する協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と事業者との連携および支援調整 ・利用者の安否確認やサービス連携 ・被災状況に応じたサービスの提供方法、サービス再開 <p>○サービス事業所ごとの非常災害対策の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画の策定 ・研修の実施 ・訓練（シミュレーション）の実施 <p>○地域における個別避難支援計画の作成支援</p>
事業実績	<p>【山東地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援体制づくりの支援：2 自治会 ・避難行動要支援者名簿整備の支援：2 自治会 ・支援体制の見直し・更新の支援：1 自治会 <p>【伊吹地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援体制づくりの支援：2 自治会 ・避難行動要支援者名簿整備の支援：2 自治会 ・支援体制の見直し・更新の支援：2 自治会 <p>【米原地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援体制づくりの支援：1 自治会 ・避難行動要支援者名簿整備の支援：1 自治会 ・支援体制の見直し・更新の支援：2 自治会 <p>【近江地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援体制づくりの支援：1 自治会 ・避難行動要支援者名簿整備の支援：1 自治会 ・支援体制の見直し・更新の支援：3 自治会 	

(9) 災害ボランティアセンターの設置運営

目 標	被災者が抱える問題と活動ニーズとが的確に調整され、災害時に必要となる新たなボランティア活動の創設や地域との連携など、円滑な運営のための人材の養成と体制の整備を行います。	
	事業名	内 容
事業 計 画	災害ボランティアセンターの設置運営	<ul style="list-style-type: none"> ○マニュアルの見直し・点検、市民、関係機関、事業所等が参加する設置・運営訓練の実施（課題の集約と検証） ○運営サポーターの募集（出前講座、地域共生社会フォーラムにおいて） ○運営サポーターミーティングの開催（地域啓発、サポーター研修、訓練 など） ○災害ボランティアバスの運行
事業 実 績	<ul style="list-style-type: none"> ○マニュアルの見直し・点検の実施：内部検討（3回） ○災害ボランティアセンター運営サポーターミーティングの開催（12/11） 参加者数：7人 ○災害ボランティアセンター運営訓練（3/20） 参加者数：10名 	

Ⅲ. 助け合い、支え合う人を育む

1. 地域の担い手を育みます

(1) ボランティアセンター

目 標	支援を必要とする人や地域、サービス事業所などからの声をもとに、ボランティアによる支援ニーズを把握し、オンラインの活用も含めた必要な事業の企画とボランティアの養成を行うなど、ボランティア活動の推進と活動に関する調整を行います。	
	事業名	内 容
事業 計画	情報提供 ・活動調整	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア活動者の支援（ボランティア活動者からの相談に対する情報提供や助言の実施） ○ボランティア活動に関する情報提供（ホームページ、SNSを活用したタイムリーな情報発信） ○ボランティア活動のマッチング（活動者と個人、施設間の調整） ○市ボランティア連絡協議会の運営支援 ○レイカディア大学、ルッチ大学との連携 ○ボランティアコーディネーターと各地域担当ワーカー、窓口担当職員との連携
事業 実績	<p>OSNS（ブログ・フェイスブック）による情報発信：15件</p> <p>○社協広報「てとて」へのボランティア情報の掲載：4回</p> <p>○相談支援件数：1,412件</p> <p>《内訳》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸能ボランティア活動マッチング件数：16件 ・ボランティア活動者からの特に対応が必要な相談：11件 ・個人からの相談：24件 ・施設・団体からの相談：17件 <p>※その他の件数は、日常的な活動調整等</p> <p>○市ボランティア連絡協議会の運営支援：8件</p> <p>○愛の手ボランティアの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会の開催：2回（延べ7人参加） ・訪問活動調整：3回 13地域（訪問者：延べ42人 対象者：延べ200人） <p>○買い物支援ボランティア事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウィルス感染者、濃厚接触者として自宅待機を求められた方への利用案内相談：8件（うち4件が利用） ・買い物支援利用：延べ6件 ・買い物支援ボランティア活動：4人（延べ6人） ・買い物支援ボランティア登録者数：42人 <p>※買い物支援公式LINEへの登録者数：40人</p>	

事業名		内 容
事業計画	傾聴ボランティアの養成・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○養成講座の開催（傾聴ボランティアの新規育成） <ul style="list-style-type: none"> ・傾聴についての基礎知識の習得、ロールプレイ ・傾聴の対象者となる高齢者や障がい者に接する上で必要な知識の習得 ・施設等における体験学習 ・活動者向けフォローアップ講座の実施 ○傾聴ボランティア活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・自主的な活動に向けた助言、相談企画、専門職との連携 ・定例会の運営支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○傾聴ボランティアグループの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の開催：12回（月1回） ・訪問先：47件 ※88人のボランティアが活動 ・新規利用者：1件 ※2人のボランティアが活動 ・訪問時のプレゼントとして、7月定例会にてうちわの作成 ※コロナのため訪問を中止した施設（4カ所）と利用者宅に届けた。 ※2月定例会にて、利用休止中の利用者に向け、手紙とブリザードフラワーを作成し届けた。 ・訪問時の感染予防グッズの配布（マスク、フェイスガード、消毒液） ・彦根市傾聴ボランティア「おれんじ会」との交流会の開催（6/21） 参加者数：14人（彦根市6人・米原市8人） ○傾聴ボランティア養成講座：5回（11/5、12、19、11/22～12/9、12/10） ※11/22～12/9は、ボランティア体験（9人の現役ボランティアに協力を得た。） ※新規受講生：20人（11人が「よろこび愛」に加入） 	
事業名		内 容
事業計画	音訳事業 （市委託事業）	<ul style="list-style-type: none"> ○音訳ボランティア養成講座の開催（音訳活動の見学） ○音の広報発行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行 ・活動者への支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○音訳ボランティア養成講座（視察研修編）の開催（6/4） 参加者数：7人 ○音訳ボランティア養成講座（PC編集編）の開催（7/6、7/20、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14 ※いずれも火曜日の全7回） 参加者数：11人（内、10人修了 ※新規4人、現役ボランティア6人） ○視覚障がい当事者講演会の開催（2/8） 参加者数：8人（内、令和3年度養成講座受講者1人、現役ボランティア1人） ○音の広報発行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各広報（市広報・議会だより・社協広報）の音訳 広報まいばら（12回）、広報まいばら臨時号（2回）、議会だより（4回）、議会だより臨時号（1回）、社協広報てとて（4回） 	

	<ul style="list-style-type: none"> 各広報（市広報・議会だより・社協広報）の提供 音訳 CD 利用者：2 人 ※一般オーディオ用 CD 利用者：1 人 音訳 CD の貸し出し（市内図書館） 米原市・社協ホームページへの音声データの掲載 活動者への支援 音訳ボランティア情報交換会の開催 第 1 回音訳ボランティア意見交換会（7/21） 4グループ（延べ 10 人参加） 第 2 回音訳ボランティア意見交換会（3/16） 3グループ（延べ 6 人参加） 	
事業名		内 容
事業計画	認知症サポーターの養成 （市委託事業）	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症サポーター養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・学校（児童、生徒）、企業への働きかけ ○キャラバンメイトの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・講座への支援 ・キャラバンメイトや専門職、認知症啓発に関心がある住民の実施する出張型認知症カフェへの支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○報告会の開催：12 回 ○認知症サポーター養成講座の開催：6 回 参加者数：106 人（内、学校 1 校 17 人） ○養成講座受講者に対するアンケートの実施 ○認知症カフェ（オレンジカフェ）の開催：7 回 参加者数：延べ 71 人 ※8 月、9 月、1 月、2 月（コロナ感染拡大防止のため中止） 12 月（大雪のため中止） ○出前講座の開催：2 回 参加者数：41 人 ○米原学びあいステーション認知症予防講座への協力：2 回 ○オンラインツールの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイト公式 LINE アカウムの活用 ・米原市（福祉政策課）主催の ZOOM 勉強会への参加呼びかけ 	

2. 福祉人財を育みます

(1) 福祉介護人材の育成

目 標	地域の支え合いや生活支援サービスの担い手の育成をめざすとともに、質の高い介護人材が、市内の事業所に安定的に確保されるよう、社会福祉法人や介護事業所等と協働して、福祉・介護人材の育成に取り組みます。	
	事業名	内 容
事業 計画	福祉現場での 実習受け入れ	○福祉専門職養成のための実習受け入れ ・実習の調整（市内各福祉現場）
事業 実績	○社会福祉士実習受入：5人 ※日本福祉大学、大谷大学、龍谷大学 ○介護支援専門員実務研修実習受入：1人 ○湖北介護・福祉人材センター現場実習受入：1人 ○保育実習受入：1人 ※滋賀文教短期大学	
	事業名	内 容
事業 計画	入門的研修 (市委託事業)	○介護に関する入門的研修の開催
事業 実績	○スゴワザ講座の開催 『介護に関する入門的研修 ～今すぐ！将来！きっと役立つ！ 介護のい・ろ・は塾～』（10/16、10/23、11/6、11/13） 参加者数：3人	

IV. みんながつながるまちをつくる

1. つながる仕組みを強化します

(1) 地域ニーズ・社会資源の把握と分析

目 標	<p>ご近助活動やボランティア活動の支援、相談事業や福祉サービス等を実施する中で、地域の課題や暮らしの困りごと、地域の社会資源の把握を行います。また、地域の自治会長・民生委員児童委員・福祉委員、関係機関等からも、それぞれの活動を通して得た新しい情報が集約できる流れをつくります。その集約した情報は地域カルテ・社会資源台帳に更新され、整理することで、社会資源の見える化を図ります。</p> <p>これらの情報を整理した地域カルテ・社会資源台帳を、自治会や関係機関等と共有・活用します。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	地域カルテ・ 社会資源台帳の 作成と活用	<ul style="list-style-type: none"> ○住民参加の協議や情報交換の場、地域行事への参加、各種会議等における地域ニーズ、社会資源の把握 ○地域の自治会長・民生委員児童委員・福祉委員からの情報収集 ○関係機関、事業者等からの情報収集 ○個別課題や個別ニーズを地域課題・地域ニーズとして共通認識しみんなで考える場の形成 ○情報の集約と地域カルテ・社会資源台帳の整理（CSW、相談支援包括化推進員、各事業所の連携・共同による作成） ○地域カルテの提供（自治会長等の各福祉活動者、関係機関、事業者 など）
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○各地域の自治会長、民生委員児童委員、福祉協力員・福祉委員・福祉推進員へ地域カルテの配布 各地域の自治会長（107自治会）、民生委員児童委員（126人）、福祉協力員・福祉委員・福祉推進員（170人） ○市内居宅介護支援事業所、市役所、地域包括支援センター、社協内56か所へ、関係機関用地域カルテの配布 市内居宅介護支援事業所（17か所）、地域包括支援センター（2か所）、市役所担当課（20か所）、社協内（17か所） ※2～3月にかけて、107自治会の自治会長や民生委員児童委員、福祉協力員・福祉委員・福祉推進員、営農組合等へ地域カルテの更新のための聞き取り、アンケートを実施。あわせて社会資源の発掘や他の自治会員の受入れなど参加支援につながるための聞き取りを実施 ※関係機関用地域カルテについて、活用状況の聞き取りを実施 「使用した」と回答した割合50%（前年度比1.2倍） 	

(2) 地域支え合いセンター・生活支援サービス基盤整備事業

目 標	<p>自治会の範囲を超えて地域課題を共有し、解決に向けての協議の場をつくります。 また、地域やサービス事業者などが協働し、ICT の活用も含めた生活支援サービスの充実や認知症高齢者の見守り活動、地域から孤立をなくすための取り組みを推進します。</p>	
事業計画	<p>事業名</p> <p>地域支え合いセンター事業 (市委託事業)</p> <p>・</p> <p>生活支援サービス基盤整備事業 (市委託事業)</p>	<p>内 容</p> <p>○協議体の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動者や市民、各種関係機関、事業者等のネットワークづくり、地域や生活上の課題について協議する「まるごと交流会」の運営 ・解決が求められる暮らしの中の課題について、情報の把握・共有、既存の社会資源の活用のほか、新たな仕組み・社会資源の創出までを行う場の運営 <p>○支援ニーズの集約と活動・サービス等に関する情報の発信（情報収集・発信）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域カルテの整備 ・ウェブサイトの整備と運用、内容の充実 <p>○生活支援活動などに取り組む団体等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援、活動調整 ・研修会、情報交換会の開催 <p>○多様な居場所や生活支援等、地域のニーズに合わせた広域の社会資源の開発【重】</p> <p>○社会資源の創出・運営等を目的とした、財源確保のための取り組みの推進（参加支援）</p>
事業実績	<p>○協議体の運営</p> <p>1層（市全体）協議体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災コア会議の開催（9/17） 参加者数：5人 ・米原市におけるボランティアポイントを考える懇談会の開催（12/17） 参加者数：28人 ・まいばらまるごと交流会～災害時の対応に関する多職種・多分野交流会～の開催（2/18） 参加者数：26人 <p>○支援ニーズの集約と活動・サービス等に関する情報の発信（情報収集・発信）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域カルテの整備 各自治会カルテ（107自治会）および広域版の整備 ・ウェブサイトの整備と運用：更新回数（9回） ・新型コロナウイルス感染症感染拡大による自宅待機者のための置き配達、料金後払い可能商店一覧の作成（11商店） <p>○生活支援活動などに取り組む団体等の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援、活動調整 <p>【山東地域】72件 【伊吹地域】263件 【米原地域】176件 【近江地域】152件 【1層（市全体）】373件</p>	

- 研修会、情報交換会の開催
 - 【山東地域】山東地域福祉協力員情報交換会（8/7）参加者数：10人
 - 【伊吹地域】伊吹地域における子どもの居場所づくり情報交換会（12/4）
参加者数：13人
 - 【米原地域】米原地域見守り情報交換会（12/4）参加者数：26人
 - 【近江地域】近江地域福祉推進員情報交換会（8/21）参加者数：10人
 - 【テーマ別】子ども食堂交流会（3/10）参加者数：6人（4団体）
- スゴワザ講座の開催
 - 【第1回】LINEを活用した福祉活動研修会（7/30）参加者数：3人
 - 【第2回】移送支援活動のための車両運転講習会（9/23）参加者数：14人
 - 【第3回】介護に関する入門的研修～今すぐ！将来！きっと役立つ！介護のいろ・は塾～（10/16、10/23、11/6、11/13）参加者数：3人
 - 【第4回】市民のための見守り訪問活動に役立つ研修会（12/1）
参加者数：13人
- 先進地研修の実施
 - いきがい・助け合いサミット in 神奈川 ※オンライン（9/1、9/2）
参加者数：12人
- 地域の居場所づくり活動団体情報交換会の開催
 - 【第1回】（7/14）参加者数：21人（12団体）
 - 【第2回】（11/20）参加者数：9人（4団体）
 - 【第3回】（2/17）参加者数：14人（10団体）
- 地域の支え合い活動に関する動画の作成
 - 伊吹山テレビでの発信（配信期間 2/4～2/10）
- フードバンクまいばらと食料提供企業とのマッチング支援
 - 紹介企業・団体数：10件（内訳：協力7件[食料ボックス設置/5件、食料提供/1件、周知協力/1件]）
- フードバンクまいばらと協働してのフードロス削減のための食料の募集と配布
 - 地域共生社会フォーラムでの食料の募集（玄米1t程度・缶詰など提供多数）
 - 食料の仕分けから当日の配布まではボランティアグループと協力して実施
- 移動販売の受入れ調整
 - ふれあいサロンへの調整：2カ所（49回）
 - 自治会への調整：5カ所（264回）
 - 地域お茶の間活動拠点への調整：6カ所（324回）
 - 福祉事業所への調整：1カ所（96回）
- 社会資源の創出・運営等を目的とした財源確保のための取り組みの推進（参加支援）
 - 自治会における福祉募金支援メニューの作成
※合同説明会にて、107自治会へ周知

(3) 多機関協働事業

目 標	<p>単独の相談機関では対応しづらい複合的な課題に対して、多機関多分野の相談機関が連携強化できる相談支援体制、包括化ネットワークの構築および新たな社会資源の創出をめざします。</p>	
	事業名	内 容
事業 計 画	<p>多機関協働事業 (市委託事業)</p>	<p>○重層的支援体制整備事業会議への参画および開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議、担当者連絡会議、コアメンバー会議 ・ケース共有会議 ・複合的な課題を抱えるケースへの相談支援（ケース共有会議および包括化ケース会議） <p>○研修会の開催、事例検討会の開催</p> <p>○社会資源の開発（個別課題や個別ニーズを地域課題として認識できるよう、グループワークや研修会等みんなで考える場を通して検討、提案）</p>
事業 実 績	<p>○米原市重層的支援体制整備事業推進会議への参画および開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議（2回） ・担当者連絡会議（2回） ・コアメンバー会議（9回） ・ケース共有会議（3回） ・包括化ケース会議 支援会議（20回） ・包括化ケース会議 重層的支援会議（6回） <p>○米原市重層的支援体制整備事業研修会の開催</p> <p>社会資源の開発に向け、個別課題やニーズを地域課題として認識できるよう検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できることちよりワークショップ（3/1） 参加者数：26人 ・包括化事例検討会（12/3） 参加者数：26人 <p>※計画は4回だったが、コロナの感染拡大の影響により中止</p> <p>○法人内の支援・事業の包括的推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業についての研修会の開催 ※部署・事業ごとに開催 ・事例検討会のファシリテート（協働推進課：5回、ほたる・ビジットケアあおば合同：1回） ・法人内でのつなぐシートの活用（15件） 	

(4) 福祉サービス事業者支援と協働

目 標	市内の福祉・介護サービス事業者に対し、人材育成や研修、情報提供等の支援を行い、地域活動と事業者をつなげるコーディネートを行います。	
	事業名	内 容
事業計画	福祉事業者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○合同研修会の開催 ○社協広報誌を活用した情報提供・PR 活動 ○専門職による地域での出前講座開催の働きかけ ○福祉人材の育成・確保についての協働
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○研修・講座等への講師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員初任者研修（ひだまり）：7人 ・外国人向け介護職員初任者研修（長浜市社協）：3人 ○普通救命講習への参加呼びかけ 他事業所からの参加：10 事業所 	

(5) 社会福祉法人のネットワークの構築・地域貢献推進

目 標	社会福祉法人が創意工夫し、多様な「地域における公益的な取り組み」が展開されるよう、地域課題の共有や取り組みの協働化、地域と法人をつなぐ支援を行います。	
	事業名	内 容
事業計画	社会福祉法人連携による課題解決に向けた協働事業	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時対応等、各法人において共通する取り組み課題となるテーマを設定し、利用者の避難支援・安否確認を目的とした市民との協力体制や、法人間の協力体制構築に向けた協議の場を設ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人や市民、各種専門機関等が出席する協議のテーブルづくり ・各法人（事業所）と市民による災害時避難支援体制構築に関する協議の場のコーディネート ・補助金の交付による活動支援（まいばらコラボチャレンジ事業）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○評議員・市内社会福祉法人等との意見交換会の開催（12/15） 参加者数：23人 《テーマ》 <ul style="list-style-type: none"> ・社協がお願いする会費・募金等の取り扱いに伴う負担軽減について ・みんなに「出番」がある地域 ～出会い・つながりの場づくり～ ・社協に取り組んでほしいこと ～皆さんの感じる課題から～ 	

V. 推進体制の充実・強化

(1) 評議員会・理事会の運営

目 標	地域の実情や福祉に関する社会情勢を把握し、事業運営の進捗管理を行うとともに、法人運営の安定と発展に向けた方策、地域のニーズに応える事業展開について協議・検討します。	
事業名		内 容
事業 計画	評議員会・理事会の 運営	<ul style="list-style-type: none"> ○評議員会の開催（年 3 回） ○理事会の開催（年 6 回） ○理事委員会の開催（随時） ○評議員・役員研修の実施（随時） ○評議員等との意見交換会の開催（年 1 回）
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○評議員会の開催（3回） <ul style="list-style-type: none"> ・新任評議員研修（6/21） ・第1回（6/21） 令和2年度事業・決算報告、役員の選任 ・第2回（12/15） 令和3年度第1回補正予算 ・第3回（3/28） 令和3年度第2回補正予算、令和4年度事業計画・予算 ○理事会の開催（8回） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6/4） <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業・決算報告、理事候補者の選出、監事候補者の選出、評議員候補者の選出、評議員選任・解任委員の選任 ・第2回（6/22） <ul style="list-style-type: none"> 会長および副会長の選任、委員会の各委員および委員長の選任 ・第3回（8/5） <ul style="list-style-type: none"> 米原市柏原福祉交流センターの指定管理者申請 ・第4回（9/21） <ul style="list-style-type: none"> パートタイマー職員給与規程の一部改正 ・第5回（11/10） <ul style="list-style-type: none"> 表彰・感謝対象者の決定、令和3年度第2回評議員会の招集 ・第6回（12/8） <ul style="list-style-type: none"> 准正規職員就業規則の一部改正、パートタイマー職員就業規則の一部改正、正規職員再任用規程の一部改正、正規職員給与規程の一部改正、准正規職員給与規程の一部改正、パートタイマー職員給与規程の一部改正、退職手当規程の改正、令和3年度第1回補正予算 ・第7回（2/28） ※書面審議 <ul style="list-style-type: none"> 介護職員処遇改善支援補助金および障害福祉職員処遇改善事業補助金による一時金の支給に関する規程の制定、放課後児童支援員等処遇改善事業補助金による一時金の支給に関する規程の制定、令和3年度第3回評議員会の招集 	

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回（3/25） 准正規職員給与規程の一部改正、パートタイマー職員給与規程の一部改正、育児・介護休業等に関する規程の一部改正、苦情相談委員の選任、令和3年度第2回補正予算、令和4年度事業計画・予算、令和4年度第1回評議員会の招集 ○理事委員会の開催（3回） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（8/5） 地域福祉活動補助金等審査、給与体系の見直し ・第2回（11/10） 給与体系の見直し ・第3回（3/25） 補助金（まいばらコラボチャレンジ事業補助金）審査 ○評議員選任・解任委員会（2回） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6/7） 評議員の選任 ・第2回（6/17） 評議員の補充選任 ※書面審議
------	--

(2) 情報公開と監査機能の充実

目 標	法人情報等を広く市民に公開し、社会福祉協議会の透明性と公共性を確保します。 また、事業や予算執行の監査、執行機能の評価を行うとともに、 内部チェックを実施し、事業の公正性を保ちます。また、事業利用者の利害関係についての適正化に対する監査を実施します。	
	事業名	内 容
事業計画	情報公開・監査機能の充実	○インターネット等を活用した法人情報の公開 ○内部チェックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・監事による事業・会計監査（年2回） ・法人後見事業に関する運営監視 ○会計・労務等に関する専門機関によるチェックと指導（通年） ○福祉サービスに関する苦情解決事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・苦情相談委員会（第三者委員会）による分析と対応協議（年2回）
事業実績	○法人情報、財務情報、定款等諸規程の公開（ホームページ等により） ○監事による監査の実施（5/26、10/29） ○内部チェックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護事業利用者の預り物チェック（7/2） ○会計に関する外部チェック 税理士による会計指導（随時） ○福祉サービス解決事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・苦情相談委員会の開催（6/25、11/26） 	

(3) 会員・会費制度の普及促進

目 標	地域福祉の推進を図るため、市民や事業所、企業等に対し、会費協力を求めるほか、社会福祉協議会の運営への参加を進めます。	
	事業名	内 容
事業計画	会員・会費制度の普及促進	<ul style="list-style-type: none"> ○会員会費のあり方の検討 ○啓発資料（パンフレット等）を活用した普及啓発活動の実施
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動の実施 自治会を通じて各世帯へのチラシ配布、社協広報誌への掲載など ○市内企業・事業所への訪問・啓発（7月） ○評議員等との意見交換会にて、「会費・募金等の取り扱いに伴う負担軽減」について協議する（12/15） 	

(4) 財政の健全化

目 標	補助金・委託金・会費・共同募金・寄付金等の充実を図り、財源の確保に努めます。さらに、経営改善、経費削減に取り組むほか、介護・福祉事業を実施することで生じた収益を、新たな地域福祉事業開発のための資金として活用していきます。	
	事業名	内 容
事業計画	財政の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ○予算の執行管理の徹底 ○善意銀行の活用に関する検討 ○行政担当部署との連携（地域福祉推進に向けた事業及び予算の要望） ○介護保険事業・障がい福祉サービス収入の1%を目標とした地域貢献的活動への資金活用 ○経営安定化積立金（事業運営積立・施設整備費積立・車輛購入積立・事業開発積立・地域還元積立）の計画的運用
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○行政担当部署との意見交換会の開催（5/20） <ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会の実現に向けた取り組み・課題について ○米原市議会健康福祉常任委員会との懇談会の開催（7/9） <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに係る地域課題やその対応と今後について ・地域共生社会の実現に向けて ○令和4年度予算の要望（7/16） ○経営安定化積立金への積立 <ul style="list-style-type: none"> ・事業運営積立金 積立額：2,421,800円 残高：69,600,200円 ・施設整備積立金 積立額：1,051,000円 残高：42,192,000円 ・車輛購入積立金 積立額：11,655,200円 残高：35,260,200円 ・事業開発積立金 積立額： - 残高：20,000,000円 ・地域還元積立金 積立額：4,780,510円 残高：9,156,889円 	

(5) 人材育成と働きやすい職場環境づくり

目 標	職員に求められる姿を明確に示し、業務目標管理を行うとともに、職員の日々の行動や能力の適切な把握と評価により、職員の意欲の向上と能力開発を図り、一人一人の働きがいと専門性を高めるとともに、働きやすい環境づくりを進めます。	
事業計画	事業名 人材育成と働きやすい職場環境づくり	内 容 ○資格取得の促進 ・研修の一元管理 ・受講の機会確保（業務扱い）、受講料の補助等 ○キャリアパス・研修制度の充実 ・階層別研修カリキュラムに基づく研修計画の作成と実施 ・新任職員の育成と支援 ・業務目標管理における取組の推進 ○人事考課制度の運用 ・業務目標管理の実施 ・職員面接の実施 ・考課者研修の実施 ○働きやすい環境づくり ・働き方改革に基づく処遇制度の見直しと福利厚生の実施 ・職場におけるハラスメント防止対策の徹底
事業実績	○研修課程に基づく研修の実施 ・研修受講者（各部署）による復命研修の実施 ・新任職員研修の実施（7回） 対象者：16人 ・定期研修の実施 職員全体研修 令和3年度の実施について、他（4/6）、給与体系の見直しについて（12/1） 人権研修「手話を学ぶ」 聴覚障がいについて（8/20）、手話学習（11/12、11/26） 普通救命講習（11/5、11/18、11/22） ○人事考課、業務目標管理の実施 ・業務目標管理報告会の開催（2/18） 報告10グループ ・滋賀県社会福祉学会への参加（ケアプランセンター米原市社協） ○職員の安全衛生 ・衛生委員会の実施（12回） ・健康診断の実施 ・ストレスチェックの実施 ・安全運転講習会の実施（11/18） ○働きやすい環境づくり ・人材確保と定着に向けた取り組みの実施 給与体系の見直し（各就業規則・給与規程の見直し、退職手当規程の改定） 女性活躍推進法 一般事業主行動計画の策定	

(6) 事業運営体制の強化

目 標	安定的で効率的な事業運営をめざし、事業運営体制の見直しと、業務の効率化を進めます。	
事業計画	事業名 事業運営体制の強化	内 容 <ul style="list-style-type: none"> ○就労継続支援 B 型事業の立ち上げに向けた推進計画の策定と計画に基づく取組の実施 ○指定管理施設及び賃貸施設等各事業拠点の方向性の検討 ○衛生管理体制の確保をはじめ非常時・緊急時における事業継続計画（BCP）の整備、訓練等の実施 ○社会福祉法人の「地域における公益的な取組」との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員等との意見交換会の開催等 ○法人内連携の促進 部門（部署）を横断する検討の場を設け、法人内の情報や課題認識等の共有を図り、総合力をいかした実践に結び付ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業推進プロジェクトの実践 地域生活課題に対応する新規事業や社会資源の開発等に関する検討等 ・事例検討会の実施 地域共生社会の実現に向けた包括的支援の視点と実践力を高める。 ・事業活動実習の実施（法人内） ・中堅職員意見交換会の実施（年 3 回）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症等への対応 感染防止対策の強化、事業継続計画（BCP）の見直し更新 ○法人内連携の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業推進プロジェクトの実施 生活支援プロジェクト（4回） 業務効率化と職場改善に向けたプロジェクト（8回） ・部署横断的事例検討会の開催（5回） 延べ参加者数：117人 ・法人内事業活動実習の実施 ○評議員等との意見交換会の開催（12/15） 参加者数：23人 ○指定管理施設の指定管理者申請（令和4年度分） ※柏原福祉交流センター 	

その他の活動

1. 表彰・感謝

米原市社会福祉協議会の理事会において、社会福祉の発展向上に貢献された方や団体を表彰し、感謝の意を伝えた（12/15）

- ・表彰：社会福祉活動が特に優秀な個人・団体等（個人7、自治会4、団体1）
- ・感謝：善意銀行への高額寄付や特別会費による貢献顕著な協力者（個人2、企業・団体4）

2. 日本赤十字社事務局・赤十字奉仕団支援

日本赤十字社滋賀県支部米原市地区事務局として、事務執行と災害等における救援物資の手配や赤十字奉仕団の活動の側面的な支援を行った。

- ・活動資金の募集：合計 5,827,400 円
- ・赤十字奉仕団地区委員会の開催（10回）
- ・米原市地区赤十字奉仕団員一日研修会の実施（10/20） 参加者数：44人

3. 義援金の募集

日本赤十字社・共同募金会が実施する国内外で発生した災害被災者を支援する義援金・救援金を募集した。

《令和3年度受付分》

- ・平成30年7月豪雨災害義援金
- ・令和2年7月豪雨災害義援金
- ・令和3年2月福島県沖地震災害義援金
- ・令和3年7月豪雨災害義援金
- ・令和3年島根県松江市大規模火災義援金
- ・令和3年8月大雨災害義援金
- ・令和3年長野県茅野市土石流災害義援金
- ・令和4年3月福島県沖地震災害義援金
- ・ウクライナ人道危機救援金

4. 関係機関等への参画

- 米原市介護保険運営協議会委員
- 米原市いじめ問題対策連絡協議会委員
- 米原市都市計画審議会委員
- 米原市国民健康保険運営協議会委員
- 米原市障がい者計画等審議会委員
- 米原市防災会議委員
- 米原市民生委員児童委員推薦会委員
- 米原市子ども・子育て審議会委員
- 米原市男女共同参画審議会委員
- 米原市地域包括支援センター運営協議会委員
- 米原市空家等対策協議会委員
- 米原安全運転管理者協会理事
- 米原市人権総合センター運営協議会委員
- 米原市人権尊重のまちづくり審議会委員
- 米原市地域公共交通会議委員
- 米原市行財政改革市民会議委員
- 米原市主任介護支援専門員連絡会委員

- 湖北介護支援専門員連絡協議会理事
- 米原市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議委員
- 長浜米原しょうがい者自立支援協議会事務局会議委員
- 長浜・米原地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会委員
- 長浜自立支援協議会運営委員、権利擁護委員
- 湖北会苦情解決の第三者委員
- ひだまり第三者委員
- いきいきおうみみんなの家運営推進会議委員
- 近江薫風会評議員選任・解任委員会委員
- あっぷで〜と評議員
- 米原市手話施策推進会議委員
- 第7期米原市自治基本条例推進委員会委員
- 湖北地域介護サービス事業者協議会事務局長
- スペシャルおりんぴっくす日本・滋賀・湖北支部実行委員会委員
- 米原市介護認定審査会委員
- 米原市いのちを支える自殺防止対策連絡会委員
- 滋賀県市町社会福祉協議会会長会職員部会担当者（湖北ブロック）
- グループホーム悠楽運営推進会議委員
- こされん会長
- 米原市水道運営審議会委員
- 米原市下水道運営審議会委員